

# 令和5年度事業計画書

## 基本方針

約3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症は全世界に多大なる影響を与えてきました。加えて昨今の原油高騰による物価の上昇、株価の下落等、先行きが不透明な状況が続いています。さらに兼ねてから懸念していたインボイス制度が10月から施行になります。当センターではインボイス制度に対応するため事務費率を7%から9%へ引き上げを実施いたします。これからは当シルバー人材センターだけでなく、全国のシルバー人材センターが難しい運営を強いられるものと考えられます。

このような情勢の中、少子高齢化は進み、全体の人口が減少する一方で高齢者の人口は増加します。太田市の総人口は222,524人（令和4年9月末）であり、そのうちシルバー入会条件である60歳以上の人口は69,599人と人口の31.3%、市民の約3人に1人はシルバー入会対象者です。また、令和3年4月に「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改定され、70歳まで働く機会の提供が企業の努力義務となり、シルバー人材センターを取り巻く環境は新たな局面を迎えています。

一方で、シルバー人材センターについては、人手不足分野等での就業機会の開拓や地域ごとの特色、実情を踏まえた積極的な取り組みの強化が求められており、人手不足の分野を支えるシルバー人材センターの重要性と期待は一層大きなものになってゆくものと考えられます。

まだまだ不安定な情勢下ではありますが、太田市シルバー人材センターは、基本理念である「自主・自立、共働・共助」の実践と「会員数拡大」、「就業開拓」、及び「安全・適正就業」を事業活動の三本柱と位置づけ、次の事業計画を推進することで持続的な成長を目指します。

第4次中長期計画(令和5年度)・・・	会員数	910人
	契約金額	420,000千円
		(請負・委任360,000千円、派遣60,000千円)
	就業率	90.0%

## 事業実施計画

基本方針達成のために、以下の計画を遂行します。

### 1 会員数拡大

- (1) 報奨金を伴う「会員1人1入会運動」を展開し、入会促進に努めます。
- (2) 市内行政センターが全戸配布で発行する「行政センターだより」への記事掲載により、入会説明会への参加者増加を図ります。
- (3) 新規入会者の定着を図るため、入会后すぐに優先的な就業紹介を実施します。
- (4) 会員一人一人の事情に配慮した就業相談を実施し、退会会員を減らすことに努めます。
- (5) 女性会員の入会促進を行います。

### 2 就業開拓

- (1) 役員による事業所訪問を実施し、新たな就業先や受注可能な職域の拡大に努めます。
- (2) 労働力不足である福祉事業分野の事業所へ重点的な営業活動を行います。

- (3) 商工会議所等の会員事業所へダイレクトメールを送るとともに、事業所の労働力不足を補う提案をして新規受注の獲得に努めます。
- (4) 就業開拓推進員による積極的な訪問営業活動で新規受注の獲得に努めます。
- (5) 未就業会員に対しては積極的に就業紹介をし、就業定着と就業率向上を図ります。
- (6) スマートフォンや携帯電話を利用したSMS（ショートメッセージ）を主体的に運用することにより、より多くの会員へ公平かつタイムリーな就業情報の提供をして就業マッチングを進めます。

### 3 安全・適正就業

- (1) 安全・適正就業委員による巡回指導を行い、就業中における事故防止の徹底に努め、傷害・損害賠償事故の減少を目指します。
- (2) 「安全就業だより」を定期発行し、事故と安全就業ポイントを紹介するほか、「安全就業ハンドブック」を全会員へ配布することで安全就業意識の高揚に努めます。
- (3) 夏季における気温の上昇が懸念されることから、屋外で作業する会員に対して高温注意喚起や就業時間の短縮などの対策を行い、熱中症予防に万全を期します。
- (4) 高齢ドライバーによる交通事故が多発していることから、「交通安全講習会」を開催し、交通事故の未然防止に努めます。
- (5) 特殊な技術を要する植木や除草の分野においては、機械操作や作業手順を学ぶ技能講習会を実施することにより、会員の技術力・安全力を高めます。
- (6) 厚生労働省が発行した「適正就業ガイドライン」に沿った受注に努め、就業形態に基づく適正な契約締結を実施します。

### 4 普及啓発・社会参加活動

- (1) 「広報おおた」や「行政センターだより」の公共広報媒体の活用や、公共施設へリーフレットやチラシの設置、行政イベントへの参加など、積極的な普及啓発活動に取り組みます。
- (2) 「ホームページ」と「ツイッター」の更新を積極的に行い、センターの活動や会員の具体的な就業状況などの情報発信機能の強化に努めます。
- (3) 「シルバーの日」の清掃ボランティア活動により、社会参加活動の充実を図ります。
- (4) 太田市から高齢者支援事業（「ちょいとサポート事業」及び「ごみ出し困難高齢者支援事業」）を受託し、高齢者世帯の生活充実に寄与します。

### 5 運営基盤の強化と魅力的な組織

- (1) 専門部会（総務部会、事業部会、広報部会）の活動を活発化することにより、組織の充実度を高めます。
- (2) 事務所の移転及び経営基盤安定のため、支所統合に向けて準備を行います。
- (3) 厚生会との連携を強化して会員間の交流を高めることにより、会員のセンターへの帰属意識形成に努めます。
- (4) 会員及び市内に住むシルバー世代を対象としたリラクゼーション講座などを実施し、センターに対する魅力や価値を高めます。